

装飾付須恵器台付壺

岡山西2号墳（近江八幡市）出土

琵琶湖岸に聳える独立山塊の岡山では、四支群で構成される四十三基の後期古墳が確認されており、うち数基で発掘調査が行われています。

岡山西2号墳は、昭和五六年度に発掘調査が行われました。墳丘や横穴式石室の大部分は失われていましたが、須恵器台付壺が1点出土しています。この須恵器台付壺には壺の肩部に猿と馬の装飾が施されています。

装飾付須恵器は、県内では数例しか出土していないものです。

この装飾付須恵器台付壺は、現在、当館第一常設展示室に展示していますので、是非実物をご覧ください。



岡山西2号墳出土 装飾付須恵器台付壺